

通所しなくなって家にいる時間が長くなったなあ…



そろそろどこか通いたいなあ…

社会参加に向けて共に考える場として、再スタートする、再出発する、再始動する
リスタート
という意味の「Restart」より「りすた」という名前にしました。

相談窓口

◎ まずはお電話でご相談ください
TEL 6265-7546
FAX 6265-7549

受付時間 8:30~17:00
(土・日・年末年始・祝日を除く)

交通案内



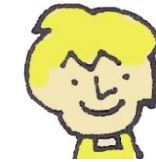
◇世田谷区保健センター専門相談課
障害者専門相談担当
〒156-0043
東京都世田谷区松原6-37-10
(区立保健医療福祉総合プラザ 2階)

世田谷区立保健センター

りすた



知的障害者支援
小グループ評価
のご案内



心理士



医師



看護師



ソーシャルワーカー

私たちがサポートします

公益財団法人 世田谷区保健センター
(世田谷区立保健センター指定管理者)



2024.4.1

どんなことを する場所ですか？

りすたでは、環境の変化やご自分の特性等から、集団で過ごすことが難しくなった方について、その方にあった生活環境の整備や接し方の工夫を一緒に考えるところ です。

対象の方

愛の手帳等を持っている方が対象となります。定員は、3 人程度です。

利用案内

| | |
|-----|---------------|
| 火曜日 | 10:00 ~ 12:00 |
| 金曜日 | 13:15 ~ 15:15 |

週2回各1~2時間程度を目安に個々に合わせて活動内容を決めます。

期間は、3 か月を目安としています。

ご利用の流れ



相談

ご本人の状況や課題などを支援者から伺います。

見学・面接

ご本人(ご家族)と支援者からスタッフがお話をお伺いし、次回準備していただくものをお伝えします。

体験利用

心理士との 2~4 回程度の体験を介して、継続して通えるか、活動に参加できるかなどを見極めます。

診察・評価会議

体験後、通うことが精神的な負担になりすぎないかどうか等、精神科医師による診察で確認をし、支援の方向を決めます。

りすた

活動の様子を拝見する中で、集団の中で過ごせるか、継続して通えるか、どんなことが得意なのかなどを見極めます。

《スケジュールの一例》

- ① 挨拶・スケジュール確認
- ② 作業(本人に合わせて軽作業)
- ③ 報告
(2 時間枠では、②③を繰り返し、休憩やストレッチをはさみます)
- ④ 終了時挨拶

進路をつなぐ

活動のご様子から見極めたことをもとに、ご本人、ご家族、支援者とこの先の進路を考えます。

支援者と共に、見学の同行、実習フォローなど、つなぎ先までの支援を一緒に行います。

